

静岡県本部だより

2026.4



# 「小さな親切」運動

SMALL KINDNESS MOVEMENT SHIZUOKA



環境保全事業・棚田保全活動  
菊川市せんがまち棚田  
稲刈り (2025.10.25)

## 2025年度下期の活動報告 (2025年10月～2026年3月)

「小さな親切」実行章の推薦と贈呈 P1

「小さな親切」運動表彰式の開催 P2

作文コンクール P3-4

2025年度あいさつ運動活動報告 P5-6

クリーン作戦・福祉施設支援事業 P7

里山づくり・棚田保全活動 P8

生物多様性推進 P9

支援活動・収集活動 P9-10

広報事業 P10

「小さな親切」実行章推薦用紙 P11



「小さな親切」実行章贈呈事業  
「小さな親切」実行章の推薦と贈呈



「小さな親切」実行章贈呈事業は、「親切な行い」や「思いやりある行い」「心あたたまる行い」をされた方々に感謝の気持ちを込めて賞状を贈ることで、地域社会に思いやりの心を広げていく活動です。

2025年度下期は、団体10先、個人66名へ「小さな親切」実行章を贈ることができました。

「小さな親切」実行章は、いつでも、どなたでも推薦できます。日常の中で何気なく行われている親切な行いを見かけましたら、推薦用紙に「いつ、だれが、どのような親切をされたか」をご記入のうえ、県本部事務局までご連絡ください。

推薦用紙は県本部のホームページまたは本冊子P11の推薦用紙をご利用ください。



【2025年10月9日贈呈式】  
2025年7月受章  
静岡ガス株式会社 様  
トヨタユニテッド静岡株式会社 様  
プレゼンター：加藤 重樹 支部長  
(静岡銀行本店営業部 執行役員部長)

地域で行われる様々なイベントの支援を行うほか、清掃活動など多くの地域貢献活動に、社員全員が積極的に取り組んでいます。



【2026年2月17日贈呈式】  
2026年1月受章  
浜松市立庄内中学校 様  
プレゼンター：川島 クミ子 支部長  
(静岡銀行館山寺支店 支店長)

生徒が丹精込めて育てたポットマムを庄内地区の方々へ手渡しで届けています。「地域への感謝の気持ちを花に託して伝える」この活動は、約60年続いています。



【2026年2月25日贈呈式】  
2026年2月受章  
望月 虹奈(ここな) 様  
プレゼンター：横山 達也 事務局長  
(「小さな親切」運動県本部 事務局長)

清水穴原小学校のある小島地区の魅力伝える「ふるさとかるた」の制作を発案しました。地域の協力も得て、完成させたかるたを公共施設などに贈りました。

2025年度下期 実行章受章者一覧

受章月	個人名・団体名	受章月	個人名・団体名	受章月	個人名・団体名
10月	安藤 博	2月	秋山 唯楓	2月	深城 彪我
	小山 ヒサ子		秋山 咲里		佐藤 里咲
	静岡市立美和小学校 1,2年生		鈴木 陽菜		森 はるか
	和田 禮子		三井 優奈		足立 花音
	上路 直人		山本 純子		小林 竜士
	鈴木 景太		望月 虹奈		小杉 慎一郎
	本庄 駿介		佐藤 優心		袴田 千尋
	山下 陽輝		伊藤 茜		神谷 青良
	磯部 幹太		伊藤 葵		山本 真寛
	松井 優虎		齊藤 陽		秋野 隼佑
	榎原 煌太		山並 航星		伊藤 航晟
	田平 悠伍		黒田 彩花		小杉 優斗
	野末 琴菜		平光 花音		静岡県立裾野高等学校 美術部
	青嶋 春希		田中 結菜		松崎町立松崎中学校
1月	鈴木 菜月	3月	大畑 弘貴	3月	疋田 幸司
	松井 勇樹		荻野 碧生		村松 克子
	原口 萌々果		佃 莉衣奈		太田 一広
	ミラー サイラス		山口 ひかり		中島 小町
	青島 拓海		中山 翔太		加藤 琉愛
	クリビジェロス マコト		河又 陽斗		荻野 ひまり
	株式会社成島鉄筋工業		鈴木 倅太郎		山本 斗亜
	浜松市立庄内中学校		島田 さくら		鈴木 利澄夢
	静岡大学教育学部附属静岡小学校 福祉委員会		ケオマニボン ハルキ		池本 愛理
	大宮小学校 深まる絆委員会と6年生		青野 翔		静岡県立伊豆の国特別支援学校伊豆松崎分校 農園芸班
	藤枝市立青島北中学校 生徒会		小長谷 風雅		
	藤枝市立青島北中学校 1組		小池 悠太郎		

(受章日順・敬称略)

広報活動

第21回「小さな親切」運動表彰式の開催



2025年11月20日(木)、静岡銀行研修センターを会場に、第21回「小さな親切」運動表彰式を開催し、「あいさつ運動協力校への感謝状贈呈」と「作文コンクール入賞者の表彰」を実施しました。当日は、県本部役員、受賞者、関係者の皆さま約70名の方々にご参加いただきました。

表彰式では、県本部活動報告の後、2024年度から2年間あいさつ運動に取り組んでいる協力校15校(内出席10校)に対する感謝状の授与、作文コンクール入賞者への表彰状の贈呈を行いました。

また、あいさつ運動協力校を代表して静岡市立東中学校区の児童・生徒による活動報告や、作文コンクール県知事賞受賞者2名による作文の朗読が行われました。

「小さな親切」運動静岡県本部では、青少年(小・中学生)の心の育成事業として、あいさつ運動実践活動の推進や「小さな親切」作文コンクールを実施しています。



開会あいさつ  
静岡県本部 八木代表



来賓あいさつ  
静岡県 青山健康福祉部長



感謝状の授与  
2024年度指定あいさつ運動協力校



静岡市立東中学校区の皆さまによる  
あいさつ運動の発表



閉会あいさつ  
静岡県本部 御室副代表



司会  
静岡第一テレビ 佐藤アナウンサー



あいさつ運動協力校贈呈式出席者記念撮影



青少年心の育成事業

静岡県本部主催 第13回「小さな親切」作文コンクール



静岡県本部主催第13回「小さな親切」作文コンクールを開催しました。テーマは「小さな親切」とし、親切な出来事に触れた時の人の温かさや心の動きを綴った作文を県内の小・中学生を対象に募集しました。

本年度は小中学校合わせて109校から2,158編(小学校269編、中学校1,889編)の応募があり、審査員による厳正な審査の結果、各賞を決定しました。

11月20日(木)に行われた第21回「小さな親切」運動表彰式の席上で入賞者の表彰、県知事賞受賞者による作文の朗読を実施しました。

本年度も第14回「小さな親切」作文コンクールを開催します。県内小学校、中学校の児童生徒の皆さんの多くの応募をお待ちしています。



静岡県知事賞 石野 綾乃さん  
作文朗読のようす



静岡県知事賞 青島 和さん



静岡県教育長賞 鈴木 まりさん



「小さな親切」運動静岡県本部賞  
荒川 美和さん



「小さな親切」運動静岡県本部賞  
四ノ宮 瑞葵さん



金賞 田原 巧舵さん



銀賞 山部 美海さん



作文コンクール表彰式出席者記念撮影

■第13回「小さな親切」作文コンクール入賞・入選者

	賞	学校名	学年	名前	題名
小学生の部	静岡県知事賞	浜松市立気賀小学校	6年	石野 綾乃	ドヤ顔リレー
	静岡県教育長賞	浜松市立可美小学校	6年	早津 爽汰	親切のレベルアップ
	「小さな親切」運動静岡県本部賞	浜松市立可美小学校	6年	荒川 美和	私をかえた魔法の言葉
	金賞	浜松市立北浜南小学校	1年	鈴木 咲久	かっこいい2ねんせいになりたいな
	金賞	静岡市立清水入江小学校	4年	高田 美桜	動くことの大切さ
	金賞	浜松市立可美小学校	4年	中村 ほの葉	やっと言えた言葉
	銀賞	浜松市立白脇小学校	6年	大谷 紗葵	見えない親切の山
	銀賞	浜松市立雄踏小学校	5年	田野 向日葵	小さな一歩、大きな成長
	銀賞	浜松市立雄踏小学校	6年	山部 美海	親切のお返し
	入選	浜松市立豊岡小学校	2年	足立 葉南	しんせつの大さき
	入選	菊川市立堀之内小学校	2年	新井 夢菜	お母さんへの手紙
	入選	牧之原市立勝間田小学校	6年	枝村 伶納	あいさつで優しさを広げよう
	入選	浜松市立与進小学校	1年	岡村 幸音	すぐにでかけられるよ
	入選	熱海市立多賀小学校	5年	喜地 一咲	ゆずりあい幸せに
	入選	浜松市立豊岡小学校	4年	近藤 史佳	「わたしの小さな親切」
	入選	浜松市立白脇小学校	1年	柴田 ひなの	わたしのたいせつなおもいで
	入選	浜松市立雄踏小学校	6年	鈴木 海希	「小さな親切」
	入選	浜松市立上島小学校	5年	仙波 円香	小さな親切
入選	焼津市立黒石小学校	2年	多々良 光希	たくさんありがとう	
入選	富士市立富士川第一小学校	4年	春山 慶人	小さな親切	
入選	磐田市立大藤小学校	3年	山本 菜希華	お帰り、みいちゃん	
中学生の部	静岡県知事賞	静岡市立城内中学校	3年	青島 和	日頃の親切に感謝を
	静岡県教育長賞	浜松日体中学校	3年	鈴木 まり	「ありがとう」の力
	「小さな親切」運動静岡県本部賞	牧之原市立相良中学校	1年	四ノ宮 瑞葵	「小さな心くぼりの継続」
	金賞	静岡市立城内中学校	3年	田原 巧舵	小さな親切から
	金賞	静岡県立浜松西高等学校中等部	1年	花岡 咲弥	親切は緑の下の力持ち
	金賞	静岡県立浜松西高等学校中等部	1年	山本 名織	おかえりの贈り物
	銀賞	静岡市立清水飯田中学校	2年	石原 侑依	勇気の道
	銀賞	静岡市立清水飯田中学校	2年	西ヶ谷 莉園	小さな優しさ
	銀賞	静岡市立清水第七中学校	3年	林 潤空	親切は勇気の裏返し
	入選	静岡県立浜松西高等学校中等部	1年	青葉 圭佑	バスターミナルのあたたかい時間
	入選	浜松市立八幡中学校	1年	赤堀 照文	小さな親切が人を助ける
	入選	富士宮市立大富士中学校	1年	井出 陽南乃	ありがとうは何よりも嬉しい言葉
	入選	富士市立鷹岡中学校	2年	遠藤 卯海	何もしない親切
	入選	静岡市立清水第二中学校	2年	岸山 由依	助け合いの心に支えられて
	入選	富士市立富士南中学校	2年	北島 咲名	真っ直ぐな気持ち
	入選	富士市立富士南中学校	2年	希代 瑠珂	成長のきっかけ
	入選	静岡市立竜爪中学校	2年	小林 真綾	思いきった決断
	入選	学校法人磐田東学園磐田東中学校	3年	櫻井 舞花	笑顔でつながる地域の力
	入選	森町立旭が丘中学校	3年	鈴木 大和	親切の連鎖
	入選	城南静岡中学校	1年	清藤 彩日	小さな親切の力
	入選	静岡県立浜松西高等学校中等部	1年	竹内 玲奈	笑顔のリレー
	入選	静岡市立清水飯田中学校	2年	竹花 杏莉	小さな勇気
	入選	富士市立富士南中学校	3年	廣瀬 太郎	言葉を越えて繋がる「小さな親切」
	入選	浜松市立蜷塚中学校	3年	藤沢 幸穂	自分に厳しく
入選	富士宮市立富士宮第四中学校	2年	藤原 奈央	お客様の思いやり	
入選	静岡市立清水飯田中学校	2年	古牧 愛真	迷子の女の子と私	
入選	富士市立吉原第三中学校	1年	穂坂 風羽	小さな親切のバトン	
入選	静岡市立清水飯田中学校	2年	前田 まりあ	譲る	
入選	浜松市立蜷塚中学校	2年	本木 遥己	つながっている親切	
入選	富士宮市立大富士中学校	1年	吉田 凌旺	「親切」について思うこと	

(敬称略)

■作文コンクール作品集

3月に作品集を発刊し、県内の小・中学校、公立図書館などに配布しました。作品集には、入賞・入選作品51編と県本部の主な活動の紹介、実行章の推薦用紙が掲載されています。

この作品集を読まれた多くの皆さまに、子どもたちの純粋な心が届くことを心から願っています。作品集を希望される方は事務局までご連絡ください。



【「小さな親切」運動静岡県本部 事務局】

TEL 054-347-3712

## 青少年心の育成事業 2025年度指定あいさつ運動協力校活動報告

毎年県内の4地区であいさつ運動協力校(実践活動期間:2年間)の活動を応援しています。  
啓発グッズの横断幕やのぼり旗、タスキを贈り、各中学校区で小学生と中学生が力を合わせて、明るいあいさつの飛び交うコミュニケーション豊かな地域づくりに取り組んでいます。  
2025年度からあいさつ運動に取り組んでいる10校の1年間の活動の様子をご紹介します。

### 静岡東地区



#### 松崎町立松崎中学校

本校伝統の三本柱は「合唱・清掃・挨拶」です。生徒会執行部はあいさつを本校の強みにしたいと考え、生徒総会で意見を交わす場を設けました。討論の結果、学年や関係性を問わず、誰とでもあいさつできるようになることを目指すことになりました。

全学年混合の小集団を作ってあいさつ運動を実施し、生徒同士の交流や、朝の気持ちの良いあいさつが増えました。あいさつすること自体が目標ではなく、あいさつについて考え、実践につなげていくことが大切だと感じられました。



#### 松崎町立松崎小学校

町の3つの実践運動「大人も子どもも明るくあいさつ」に基づき、児童会活動を中心に活動し、自分で考え行動する力やコミュニケーション能力の育成を図るねらいとして取り組みました。

児童会の活動では、役員児童が昇降口で登校してきた子に明るく朝のあいさつを行いました。また、教職員が組織的に働きかけ、運動の推進を行うため「全校めあて」を作成して活動を展開しました。

### 静岡市



#### 静岡市立長田南中学校

全校道徳とPTA活動をコラボさせた企画としてラジオパーソナリティの高橋正純氏をお招きし「あいさつでこんなにHAPPYになれる」というテーマで「あいさつ講演会」を開催しました。保護者や地域の方も参加し、あいさつの良さを認識する機会となりました。

また、地域のコミュニティスクール会議においては、大人からのあいさつに対する子どもたちの警戒心への対応について話し合い、これまで意識してこなかった地域と生徒間の「会話」を諸活動に組み入れ、互いが繋がりが合うきっかけとする事としました。



#### 静岡市立長田東小学校

4月、児童会で「あいさつ運動」の年間の取り組みについて計画を立て、全校への呼びかけと朝のあいさつ運動を開始しました。その後、「あいさつの花を咲かせよう」の取り組み、およびJRC実行委員会によるあいさつ活動を実施しました。1月には中学生と共に、たすきをかけ、のぼり旗を掲げた合同あいさつ運動を展開しました。

近隣小中学校とは「あいさつ」をテーマに情報を共有し、「おはよう」に加え「ありがとう」を大切にしたい取り組みへと進化を図りました。



#### 静岡市立川原小学校

長田南中学校区小中一貫教育の共通の取り組みに「あいさつ」があり、本校では「やさしさ」の力を磨く手段として、「主体的なあいさつ」を位置付けて活動を行いました。

児童会提案により、朝の自主的なあいさつ運動を行ったり、あいさつアンケートを実施し、あいさつをすることへの意識の高まりを促す活動が行われました。

また、中学生が出身校の校門であいさつ運動を実施しました。地域の方々からも、あいさつができる児童・生徒が多くなったという意見が多く出ています。

### 静岡西地区



#### 川根本町立三ツ星学園

本校では、職員が昇降口に立ち、登校する児童・生徒を迎える際にあいさつをしています。「あいさつ名人」の取り組みを毎学期終わりに行い、よくできた子を子ども同士で推薦し、学校だよりや終業式で紹介しました。

また、6年生は、名前を呼んであいさつをする取り組みを行い、3年生は登下校時に職員室の扉を開けてあいさつをしています。

生徒会長選挙において、どの候補者もあいさつについて問題意識をもっているため、今後何らかの取り組みが展開されることが期待されます。



#### 川根本町立光の森学園

登校時間に、児童・生徒会本部役員が昇降口付近に立ち、登校してくる1年生から9年生までの仲間を元気な声で迎えています。

また、「あいさつは 笑顔咲かせる 花になる」というスローガンのもと、地域とのつながりを大切にしてきました。川根本町では年に数回、民生委員の方たちが学校の校門付近にて、子どもたちの様子を見守りながら、一緒にあいさつ運動に取り組んでくれています。

地域の皆さんが笑顔で迎えてくださる姿は、子どもたちにとって大きな励みであり、地域の温もりを感じる瞬間です。

### 浜松市



#### 浜松市立丸塚中学校

丸塚中学校区では、あいさつ運動を通じて、地域全体を巻き込んだ温かい活動を展開することができました。特に、地域の青少年健全育成会やPTAと連携し、あいさつ運動を「地域の子どもの地域で育てる」という理念に基づいた活動として位置づけています。

教職員や地域の大人たちが校門や通学路に立つことで、児童・生徒たちは学校外の大人に対しても自然にあいさつを交わす姿勢が培われました。

来年度も丸塚中学校区全体であいさつ運動に取り組んでいきたいと思えます。



#### 浜松市立蒲小学校

本校はランドデザインの中に「地域愛」を掲げ、地域との関わりを大切にしたい教育活動を行っています。

あいさつ運動では、教職員と地域の方がのぼり旗とたすきを掲げ、正門で子どもたちとあいさつを交わしました。登校日の朝、旗振りボランティアの方が通学路に立ち、子どもたちと関わりながら見守ってくれています。

多くの学校支援ボランティアの方も子どもたちのために協力してくださっています。



#### 浜松市立佐藤小学校

「あいさつ運動」を活性化させ、気持ちの良いあいさつができるようになることを目指し、休み時間に、運営委員会児童が校内で元気なあいさつを行ったり、「あいさつ運動」推進を呼びかけたりしました。

また、全児童が「あいさつ運動」に関心をもてるようにあいさつに関するキャラクターを募集しました。今後、キャラクターを積極的に活用しながら、あいさつの大切さを呼び掛け、あいさつが飛び交う学校にしていきます。

環境美化事業

第2回・第3回グリーン作戦の実施(10月~3月)



2025年度第2回グリーン作戦は、県内46会場で2,029人、第3回グリーン作戦は、県内63会場で1,666人の参加があり、河川海岸の活動や商店街、公園、駅周辺などの地域密着型の活動を行いました。



島田市・島田支部(2025.10.4)  
島田駅周辺の清掃



静岡市駿河区・駅南支部(2025.10.18)  
広野海岸公園周辺や海岸の清掃



富士宮市・富士宮支部(2025.11.15)  
浅間大社周辺、商店街周辺の清掃



浜松市天竜区・天竜支部(2025.11.15)  
二俣城跡の清掃



富士市・富士中央支部(2025.11.30)  
富士川緑地公園周辺の清掃



沼津市・沼津支部(2025.12.8)  
沼津市千本浜公園の清掃



浜松市中央区・浜松支部(2026.2.7)  
田町中央通り周辺の清掃



浜松市中央区・浜松中央支部(2026.2.7)  
アクト通り周辺の清掃



静岡市葵区・呉服町支部(2026.3.7)  
伝馬町商店街、けやき通りの清掃

福祉施設支援事業

車いす等寄贈と施設内奉仕活動



グリーン作戦の一環として、福祉施設の奉仕活動を行い、車いす等の寄贈も同時に行っています。今年度は14会場、170人の参加があり、各施設のご要望を伺い、車いすの清掃や窓ふきなどの奉仕活動を行いました。寄贈品は車いすのほか、介護する方々や利用者にとって必要な医療機器等を施設のご要望に沿って寄贈しました。



伊豆市・土肥支部(2025.6.14)  
特別養護老人ホーム土肥ホーム  
窓ふき



静岡市・本店支部(2026.2.14)  
特別養護老人ホーム楽寿の園  
車いすの清掃、窓ふき、草取り



浜松市中央区・雄踏支部(2026.2.14)  
特別養護老人ホーム三幸の園  
窓ふき

環境保全事業

里山づくり(植樹や森林整備の活動)



次世代に残す里山づくりを目指し、「未来の森サポーター」(静岡県認定)の一員として、静岡県の「森づくり県民大作戦」に参加する団体と連携して植樹や森林整備の活動を実施しています。下期は、11会場で424名の会員が参加しました。活動は植樹や下草刈り、枯れ葉集めなど幅広く行い、ご家族で参加される方も多くいました。



伊東市・伊東支部(2025.10.25)  
サトヤマ アルファチームと連携  
宇佐美の大丸山/刈り草の片づけ、植樹



掛川市・大東支部(2025.10.25)  
時ノ寿の森クラブと連携  
千浜海岸防災林/下草刈り



熱海市・熱海支部(2025.11.8)  
熱海キコリーズと連携  
笹尻エコビレッジ/間伐材の薪割り



静岡市清水区・草薙支部(2025.11.8)  
有度山グリーンクラブと連携  
有度山/下草刈り



静岡市葵区・しずはた支部(2025.11.16)  
賤機山に花の咲く樹を育てる会と連携  
賤機山/植樹



湖西市・湖西支部(2026.2.14)  
湖西フロンティア倶楽部と連携  
不動谷の森/除伐、下草刈り

環境保全事業

棚田保全活動



下期は、「松崎町石部棚田」「菊川市せんがまち棚田」「引佐町白檀の棚田」「引佐町久留女木の棚田」の4会場で保全活動を行い、合計151名が参加しました。また、静岡県本部でオーナーとなっている石部・せんがまち両棚田で10月に収穫したお米は児童福祉施設などへ寄贈しました。また、「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」(農林水産省)のオフィシャルサポーターとして、HPやSNS等で情報発信を行いました。



■石部棚田(松崎町・松崎支部)



聖和保育園でのお米の贈呈式(2025.12.3)

■せんがまち棚田(菊川市・菊川支部)



稲刈り(2025.10.25)



東遠学園でのお米の贈呈式(2025.12.5)

■「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」の取得(2026年3月)

棚田保全に係る一連の活動が認められ、「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」の交付を農林水産省から受けました。



## 環境保全事業 生物多様性推進

郷土の豊かな原風景を取り戻し、ネイチャーポジティブ(生物多様性の回復)を実現させるため、環境省の「30by30アライアンス」への参加や、静岡県自然保護課との連携による「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定」に基づく活動を推進しています。



生物観察



珍しいオケラもいました!

## 支援活動

支援活動の一環として、自然災害の被災地・被災者を支援する団体や、県民・子どもたちのために活動している団体等へ寄附を行いました。

### ● 静岡県内で活動するボランティア団体等へ継続的に支援

被災地のボランティア活動を推進している「静岡県ボランティア協会」、自殺防止の最前線で多数のボランティアが活動する「静岡いのちの電話」「浜松いのちの電話」、子どもたちが安心・安全な環境で健やかに成長するための活動を支援している「子供の居場所応援基金(静岡県)」、盲導犬不足解消のため繁殖機能を有する盲導犬の里「富士ハーネス」(公益財団法人日本盲導犬協会)へ、合計60万円の寄附を行いました。

静岡県ボランティア協会	静岡いのちの電話	浜松いのちの電話	子どもの居場所応援基金(静岡県)	盲導犬の里富士ハーネス
10万円	15万円	15万円	10万円	10万円

## 心の国際交流事業(収集活動) 使用済切手・書き損じハガキ・ベルマーク

静岡県本部では、使用済切手・書き損じハガキ・ベルマークの収集活動を行っています。収集活動はどなたでも気軽にできるボランティアです。皆さまからのご送付をお待ちしております。



### 小栗株式会社の皆さま

私たちは、社会貢献の一環として、使用済み切手の収集に取り組んでいます。これらの活動を通じ、途上国への支援に少しでも寄与できればと考えております。今後も、社会貢献につながる取り組みを継続してまいります。

### 静岡銀行本・支店窓口へお持ちいただく場合

封筒などに入れ、「小さな親切」運動静岡県本部行き」として、窓口係へお渡しください。

### 事務局へ郵送する場合

封筒などに入れ、送付者の「ご住所、お名前」をご記入のうえ、「小さな親切」運動静岡県本部までお送りください。

〒424-8677  
静岡市清水区草薙北2番1号  
静岡総合サービス(株)内  
「小さな親切」運動静岡県本部 宛



## 使用済切手

使用済み切手は、特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンターに贈り、途上国の農業支援など、国際協力活動のサポートに活用されます。2025年度は133Kg(473先)の収集ができました。

### 収集の注意点

① 切手のまわり5mm程度の余白を残してください。

② 切手が複数枚の場合はまとめて切り取ってください。

③ 封筒の裏側は切り取り、表面だけを送ってください。

④ 紙から切手を剥がさないでください。

⑤ 日本の切手と、外国の切手に分けてください。

⑥ 以下のものは収集対象外です。

- 破れている切手
- まわりのギザギザが欠けているもの
- セロハンテープが貼られている切手
- メータースタンプ、料金後納や別納
- 消印以外の汚れがある切手
- 折り目がある切手

## 書き損じハガキ

書き損じハガキは、公益社団法人シャンティ国際ボランティア会へ贈り、途上国の幼児教育における質の改善事業に活用されます。2025年度は、3,697枚(88先)を集めることができました。

### 収集の注意点

- ① ハガキの裏や表を書き損じた、あるいは未使用のハガキで、未投函のものが対象です。
- ② ハガキに住所や名前の個人情報の記入がある場合は、必ずマジック等で塗りつぶしてください。
- ③ 切手部分に汚損があるものは対象外です。



## ベルマーク

ベルマークは、オイスカ浜松国際高等学校のベルマーク預金を通じて、途上国の植林と環境教育支援に活用されます。2025年度は245先よりお送りいただきました。

仕分け作業や集計作業は必要ありませんので、切り取ったベルマークを袋に入れてお送りください。



## 広報誌、SNS(ホームページ、Instagram、Facebook、YouTube、X)の活用

県本部だよりといった広報誌の他、ホームページやInstagram、Facebook、YouTube、Xを活用し、SNSでの情報発信も行っていきます。YouTubeでは、作文コンクール受賞者の朗読を収録し配信もしています。ぜひご覧ください。





# 「小さな親切」実行章推薦用紙



応募期限はありません。いつでもご推薦ください。

推薦日 年 月 日

個人		団体	
氏名（ふりがな）  ( 歳)		団体名（ふりがな）  代表者氏名（ふりがな）	
自宅住所 〒 -		連絡先住所 〒 -	
TEL :		TEL :	
所属先		人数： 名	
所在地		内訳：大人（ 名） 高校生（ 名） 中学生（ 名） 小学生以下（ 名）	
実行内容（活動写真や新聞記事などがありましたら添付してください）			
期間 (いつから)			
実行場所 (どこで)			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			
-----			

キリトリ線

## 推薦者

氏名	住所 〒 -		
TEL :	FAX :	Mail :	

## 実行章の贈呈方法について（希望方法のいずれかに○印をおつけください）

1. 推薦者から贈呈	2. 受章者宛に直送	3. 「小さな親切」運動静岡県本部から贈呈
------------	------------	-----------------------

<個人情報取扱について>  
推薦用紙に記入された個人情報は、「小さな親切」運動の活動（含、新聞掲載）以外には使用いたしません。

後援：静岡県

【静岡県本部事務局】



〒424-8677 静岡市清水区草薙北2番1号 静銀総合サービス(株)内  
TEL.054-347-3712 FAX.054-344-0401  
ホームページアドレス <http://www.across.or.jp/kindness/>  
メールアドレス [jimukyoku.sgs@jp.shizugin.com](mailto:jimukyoku.sgs@jp.shizugin.com)



本誌に使用の新聞記事・写真などは、各新聞社の許諾を得て転載しています。無断で複製、送信、出版、頒布、翻案等著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

